

令和4年9月15日

WSL ホワイトバッファロー大会安全管理

- 日 付：令和4年9月1日(木)、2日(金)、3日(土)
- 時 間：8:00~16:30
- 場 所：御前崎ロングビーチ
- 参加者：WRMA メンバー（うち、御前崎関連メンバー：増田、土屋、河原崎、野口、鷺坂）
他、御前崎市消防署員延べ20名程度）

今年、初開催となった「WSL ホワイトバッファロー御前崎」。マリンスポーツにおける国際大会へつながる競技会が御前崎で開催されるのは実に30年以上ぶりとなるほどの大きな大会で、静岡2区、御前崎ローカルサーファー、御前崎市をはじめ、多くの方々の努力にて開催されることとなった。

大きな大会であると同時に地元の若手選手もエントリーしているとあって、会場には多くの来場者が見受けられ、地元選手やファイナルヒートでは大きな盛り上がりを見せた。会場の中には選手のインタビューや表彰を行うためのステージやジャッジタワーなども組み上げられて、大会会場としての迫力が感じられた。また、普段駐車場となっている場所には飲食店や様々なPRブースなどもオープンし、賑わいを見せていた。

我々はそんな中、選手の安全管理を行う（一社）ウォーターリスクマネジメント協会のメンバーとして、ビーチからまた水上オートバイにより海上から選手の安全を見守る業務につかせていただいた。初日は波高も2m程度あり、風も穏やかでサーフィン大会のコンディションとしてはちょうどよいものだったが、我々としては少し緊張感のある状況だった。2日目、3日目と波は徐々にサイズダウンし、風が強めに吹いていることが多かったが、3日間を通して事故もなく、無事に安全管理業務を終えることができた。

こういった大会が長く続いていくことで地元にも様々な良い影響があると思われるが、我々もそこに安全管理という立場で寄り添いながら、今後も協力していきたい。

